

事業活動と生物多様性に関するシンポジウム

～事業者団体の取組を通じた生物多様性の主流化～



業界一丸となって生物多様性と向き合ってみませんか？

生物多様性の主流化に向け、我が国においても事業者の取組を加速させていくために、業界をまとめる立場にある事業者団体には、個々の事業者の取組を促進する役割が期待されています。本シンポジウムでは、生物多様性の民間参画に関する国内外の動向についての講演や、事業者団体による業界をあげての取組事例の紹介などを行います。

日時 2016年**3月7日**(月)13:30～17:30(開場 13:00)

会場 損保会館(2F 大会議室)

参加無料

東京都千代田区神田淡路町 2-9 URL <http://www.sonpo-k.co.jp/access.html>

- ・JR 御茶ノ水駅 聖橋口 5分
- ・丸の内線 淡路町駅 A5 出口 3分
- ・JR 秋葉原駅 電気街口 5分
- ・千代田線 新御茶ノ水駅 B2 出口 3分
- ・都営新宿線 小川町駅 A5 出口 3分
- ・銀座線 神田駅 6番出口 徒歩 8分 他

定員 **200** 名

対象 事業者団体、事業者のほか NPO、NGO 及び自治体の方々

申込締切 **2016年3月2日(水)**

※申込方法は、裏面をご参照ください

※期日を過ぎても定員に達していない場合は申込み可



主催：環境省 共催：経団連自然保護協議会、日本商工会議所、国連生物多様性の10年日本委員会(UNDB-J)

地球のいのち、つないでいこう

プログラム(予定)

- 13:30 開会挨拶 環境省 自然環境局 自然環境計画課 生物多様性施策推進室長 堀上 勝
経団連自然保護協議会 企画部会長 石原 博
- 13:40 講演 自然資本アプローチによる生物多様性の経済活動への主流化
一般社団法人 コンサベーション・インターナショナル・ジャパン 代表理事 日比 保史
- 14:20 施策紹介 事業者団体の取組を通じた生物多様性の民間参画の推進に向けて
環境省 自然環境局 自然環境計画課 生物多様性施策推進室 室長補佐 鈴木 宏一郎
- 14:40 事例紹介
- 14:40 『生物多様性に関する基本理念と行動指針』と取組事例
日本製薬工業協会 環境安全委員会環境部会 副部会長 岡田 昌昭 (アステラス製薬株式会社 総務部 次長)
- 15:00 不動産業における生物多様性の取組
一般社団法人 不動産協会 事務局長代理 栗原 昭広
- 15:20 生物多様性に関する日本製紙連合会の取組
日本製紙連合会 常務理事 上河 潔
- 15:40 交流会
ブース展示スペースにおいて、生物多様性の取組を進めている事業者団体等の方々と交流を深めていただけます
- 16:10 パネルディスカッション ～事業者の生物多様性に関する取組促進のために事業者団体に期待されること～
(コーディネーター) 経団連自然保護協議会 企画部会長 石原 博
(パネリスト) 一般社団法人 コンサベーション・インターナショナル・ジャパン 代表理事 日比 保史
日本製薬工業協会 環境安全委員会環境部会 副部会長 岡田 昌昭
(アステラス製薬株式会社 総務部 次長)
日本製紙連合会 常務理事 上河 潔
三菱地所株式会社 開発推進部 新機能開発室 室長
一般社団法人大丸有環境共生型まちづくり推進協会(エコツツェリア協会) 総合プロデューサー 井上 成
環境省 自然環境局 自然環境計画課 生物多様性施策推進室長 堀上 勝
- 17:30 閉会

申込方法

お申込みフォームはこちら



http://www.event-enter.org/bdsymposium_jg/

※お申込みフォームに、氏名、ご所属、連絡先(電話、e-mail)等をご記入の上、送信してください(3月2日(水)締切)。

※お申込みいただいた方には、参加票をメールにてお送りいたします。当日は、参加票(メール本文)を印刷の上、ご持参ください。なお、応募多数の場合には、先着順とさせていただきます。

※会場内でブース展示をご希望の事業者団体や事業者の方、生物多様性に関する取組をご紹介するパンフレット等の配布をご希望の方は、下記のお問い合わせ先まで、別途、メールにてご連絡ください(2月26日(金)締切)。

お問い合わせ先

事業活動と生物多様性に関するシンポジウム 事務局

いであ株式会社 国土環境研究所 担当:菊地・幸福・白子

TEL 045-593-7639

e-mail ks-kentokai@ideacon.co.jp

